

大学英語教育学会（JACET）第62回国際大会（東京、2023） 発表応募要領

一般社団法人 大学英語教育学会 国際大会組織委員会

テーマ： 言語教育における連携の再構築と発展

日程： 2023年8月29日（火）・30日（水）・31日（木）

場所： 明治大学（予定）

（本部：〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1）

1. おもな発表分野

International Convention theme, Applied Linguistics (Corpus Linguistics, Discourse Analysis, Intercultural Communication, Pragmatics, Psycholinguistics, SLA, Sociolinguistics), Content-Integrated Approaches (CLIL, EAP, EMI/ESP, PBLT, TBLT), Digital Learning & Technologies (CALL, e-Learning, ICT, Mobile Learning), Global Englishes (EIL, ELF, WE), Language Assessment, Learner & Teacher Development (Autonomy, Belief, Identity, Strategy, Teacher Education), Listening & Speaking, Materials Development, Program Administration (Curriculum, Language Policy), Reading & Writing, Research Methodology, Vocabulary & Grammar

2. 応募要領

2.1 発表募集部門：

- (1) 研究発表 大学英語教育を中心とする英語教育および関連諸科学の分野に関する理論的、実践的研究の成果について発表する。（発表20分＋質疑応答5分の計25分）
- (2) 実践報告 おもに大学における授業やカリキュラムの実践成果について発表する。（発表20分＋質疑応答5分の計25分）
- (3) シンポジウム 提案者が順次論題に関して発表する。発表後、参加者を交えて議論する。（90分）
- (4) ワークショップ 提案者が参加者に課題を提起し、参加者はその課題に取り組む。（90分）
- (5) 賛助会員発表 大学英語教育を中心とする英語教材などについて発表する。
<発表は著者、編著者、監修者を中心に行う>（発表20分＋質疑応答5分の計25分）

2.2 応募にあたって：

- (1) 発表条件：個人発表、共同発表ともに、第一発表者が条件1、または条件2に該当することが必要です。
条件1：JACET会員であり、2023年度の会費を支払っていること。非会員の方は採択後に入会手続きを行ってください（2023年度の会費納入が確認できない場合、発表できませんのでご注意ください）。
入会手続きは http://www.jacet.org/about_jacet/how_to_join_jacet/ をご覧ください。
※共同発表の場合は、第一発表者はJACET会員であること。他の発表者はJACET会員である必要はありません。
条件2：海外提携学会員であること（JACETの海外提携学会は、ALAK, CELEA, ETA-ROC, KATE, MELTA, PKETA, TEFLIN, and Thailand TESOLです）。または、AILA affiliatesのいずれか（AILA affiliates： https://aila.info/about/organization/aila_affiliates/）の会員（海外在住者に限る）であること。
※共同発表の場合は、第一発表者が海外提携学会員またはAILA affiliatesの会員である場合、すべての発表者が海外提携学会、AILA affiliates、JACET、いずれかの会費を納入済みの会員である必要があります。
- (2) 応募件数：1人1件（共同発表を含む）。なお、賛助会員発表については1社1件とします。
- (3) 発表は未発表のものに限ります。

- (4) 発表は共同発表も含めすべて**発表者全員が出席**して行なうものとし、代読は認めません。急な理由により参加できない場合は、事務局に連絡してください。
- (5) 英語による発表の応募を推奨します。
- (6) すべての発表は原則として5名以下で行ってください。

2.3 応募方法（すべてウェブサイト上での直接入力による応募になります）：

- (1) アブストラクト：英語で発表を行う場合は英語で**300語**まで、日本語で発表する場合は日本語で**800字**までとします。
 - ① 研究発表・ポスターセッション：研究の目的、仮説、方法、**結果**、結論など（結果が書かれていないものは無効です）。
 - ② 実践報告：発表授業の担当学年、クラスの人数、授業の目標、指導の手順など。
 - ③ シンポジウム・ワークショップ：発表の趣旨と内容など。
 - ④ 賛助会員発表：研究の目的、仮説、方法、結論など。開発した教材等を使用した授業に関する報告の場合、発表授業の担当学年、クラスの人数、授業の目標、指導の手順など。
 - ・ アブストラクトはそのまま『The 62nd JACET International Convention (Tokyo, 2023) Book』（Convention Book）に掲載いたします。タイトルを含めて差し替えや訂正はできません。
 - ・ アブストラクトには図や表、特殊文字、文献リストは入れないでください。ウェブサイト上の見本に従って作成してください。
- (2) 使用機器（注意事項）：
 - ① 応募の際には、必ず使用する使用機器の項目にチェックしてください。
 - ② 使用機器の変更には応じられませんのでご注意ください。
 - ③ コンピュータのご使用について：
 - ・ 必ずご自分のコンピュータをご持参ください。
 - ・ 音声の再生をされる方は、各自で音声ケーブルをご持参ください。
 - ・ プロジェクターとの接続ケーブルは発表会場に用意してあります。
 - ・ 会場でのインターネットへの接続は原則として提供していません。
- (3) オンライン応募手順：
 - ① JACETウェブサイト <http://www.jacet.org/> から、「Convention ≫ 2023 ≫ Call for Papers」に進み、「Proposal Submission」をクリックしてください。
 - ② 発表申し込みページの必要事項をすべてご記入ください。共同発表の場合は**第一発表者のみ**が行ってください。
 - ③ 同ウェブサイトの「提出」ボタンを1回だけ押してください。
 - ④ 第一発表者に送られてくる申し込み確認メールを受領済みの証拠として印刷してください。

2.4 応募期間：

2023年1月9日（月）～ **2023年2月9日（木） 23:59:59 JST**

3. 発表の採択：

採択の可否については、3月下旬に応募者全員（共同発表の場合は第一発表者宛）に電子メール及びWeb上でお知らせいたします。4月になっても通知が届かない場合は、問い合わせ先にご連絡ください。採択後、発表するためには**2023年5月26日（金）まで に大会参加費（事前申込）**を納入する必要があります。

4. JACET International Convention Selected Papers Vol. 10：

発表者は、2023年度に発行されるJACET International Convention Selected Papers Vol. 10 に投稿することができます。投稿要領は後日お知らせいたします。

5. 発表参加費

発表者は、事前に発表費と参加費を支払う必要があります。

	参加費
会員 *1	10,000円
学生会員	5,000円
非会員 *2	15,000円
学生非会員 *3	5,000円

*1 会員とは、JACET、海外提携学会（ALAK, CELEA, ETA-ROC, KATE, MELTA, PKETA, TEFLIN, and Thailand TESOL）、AILA Affiliate（海外在住者に限る）のいずれかの会員を指します。

*2 非会員は、第一発表者（筆頭著者）にはなれません。

*3 学生非会員は、指導教員のサインの入った書類を提出する必要があります。

6. 問い合わせ先：

発表応募に関する問合せは、2月1日（水）までに、電子メールで convention@jacet.org 宛にお問い合わせください。それ以後のお問い合わせは、発表応募締め切りまでにお返事できない場合があります。

本部事務局へのお電話でのお問い合わせは、平日13時～17時までとなっております。